

広島市感染症週報

広島市感染症対策協議会・広島市感染症情報センター

コメント

1 インフルエンザ

定点当たり8.21人の報告がありました。減少が続いていますが、インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等が7件報告されています。引き続き、手洗い、咳エチケット、適度な湿度の保持、換気などの感染予防対策を徹底しましょう。

迅速診断キット検査結果(市内2か所の協力医療機関による)  
第3週 A型:55人、B型:25人

2 麻疹

今年初めての報告が1件ありました。(次ページ参照)

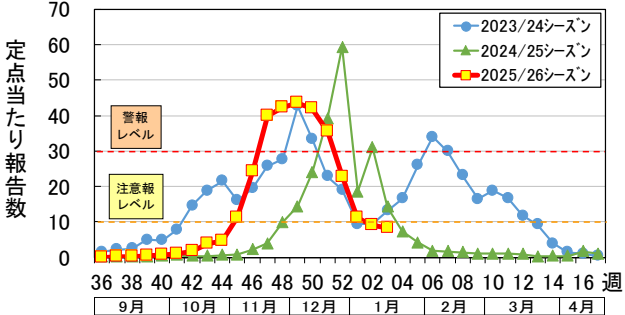
3 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

定点当たり2.33人の報告がありました。感染経路は、飛沫感染や接触感染で、2～5日の潜伏期を経て、突然の発熱、のどの痛み、苺舌などの症状が現れます。手洗い、咳エチケットなどの感染予防対策を心がけましょう。

4 腸管出血性大腸菌感染症

5件の報告がありました。感染予防のため、加熱が必要な食品は十分に加熱し、生野菜は十分に洗いましょう。また、調理の前、食事の前、トイレの後などは、せっけんと流水で手を洗いましょう。

インフルエンザの流行状況(広島市)



定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間 (注)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間 (注)	発生記号	急増減			前週と比較しておおむね								
												増減			1:2以上の増減								
												微増減			前週と比較しておおむね								
												横ばい			1:1.1~1.5の増減								
															ほとんど増減なし								
ARI	急性呼吸器感染症(ARI)	1751	51.50			小児科	突発性発しん	5	0.24	0.30		報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。											
	インフルエンザ	279	8.21	8.27			ヘルパンギーナ	-	-	0.09													
	新型コロナウイルス(COVID-19)	12	0.35				流行性耳下腺炎	-	-	0.03													
小児科	RSウイルス感染症	10	0.48	0.06		眼科	急性出血性結膜炎	-	-	-		<table><tr><td>急性呼吸器感染症(ARI) 定点数 (内科・小児科)</td><td>34</td></tr><tr><td>小児科定点数</td><td>21</td></tr><tr><td>眼科定点数</td><td>8</td></tr><tr><td>基幹定点数</td><td>6</td></tr></table>				急性呼吸器感染症(ARI) 定点数 (内科・小児科)	34	小児科定点数	21	眼科定点数	8	基幹定点数	6
	急性呼吸器感染症(ARI) 定点数 (内科・小児科)	34																					
	小児科定点数	21																					
	眼科定点数	8																					
	基幹定点数	6																					
	咽頭結膜熱	3	0.14	0.52		流行性角結膜炎	4	0.50	0.63														
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	49	2.33	0.99		基幹	細菌性髄膜炎	-	-	0.03													
	感染性胃腸炎	121	5.76	7.18			無菌性髄膜炎	-	-	-													
水痘	4	0.19	0.15		マイコプラズマ肺炎		12	2.00	0.43														
手足口病	1	0.05	0.22		クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		-	-	-														
伝染性紅斑	2	0.10	0.01		感染性胃腸炎 (ロタウイルス)		-	-	-														
												(注) 過去5年間の同時期平均 (定点当たり)											

全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	2	3	70歳代、80歳代
3	腸管出血性大腸菌感染症	5	5	20歳代・O157・1人、10歳未満・O血清群不明・3人、30歳代・O血清群不明・1人
5	梅毒	2	2	40歳代、80歳代
5	百日咳	3	4	20歳代・2人、60歳代・1人
5	麻疹	1	1	30歳代

■ 定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

		急性呼吸器感染症 (ARI)	インフルエンザ	(COVID-19) 新型コロナウイルス	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ 肺炎	クラミジア肺炎	(ロタウイルス) 感染性胃腸炎
報告数	広島市	第51週	2,714	1,237	26	13	53	74	9	5	8	5	1	-	-	2	-	-	12	-	-
		第52週	2,661	797	16	19	62	84	5	6	2	5	1	-	-	8	-	-	12	-	-
		第1週	665	243	4	1	7	7	2	1	2	1	-	-	-	-	-	-	23	-	-
		第2週	1,802	303	12	8	38	101	11	-	2	5	-	-	-	7	-	-	9	-	-
		第3週	1,751	279	12	10	49	121	4	1	2	5	-	-	-	4	-	-	12	-	-
定点当たり	広島市	第51週	77.54	35.34	0.74	0.59	2.41	3.36	0.41	0.23	0.36	0.23	0.05	-	-	0.25	-	-	2.00	-	-
		第52週	76.03	22.77	0.46	0.86	3.82	3.82	0.23	0.27	0.09	0.23	0.05	-	-	1.00	-	-	2.00	-	-
		第1週	30.23	11.05	0.18	0.09	0.64	0.64	0.18	0.09	0.18	0.09	-	-	-	-	-	-	3.83	-	-
		第2週	53.00	8.91	0.35	0.38	2.29	4.81	0.52	-	0.10	0.24	-	-	-	0.88	-	-	1.50	-	-
		第3週	51.50	8.21	0.35	0.48	2.33	5.76	0.19	0.05	0.10	0.24	-	-	-	0.50	-	-	2.00	-	-
全国		第1週	28.97	10.34	1.13	0.34	0.82	1.90	0.25	0.03	0.11	0.07	0.01	0.01	0.01	0.13	0.02	0.03	0.43	-	0.01
		第2週	53.43	10.54	1.58	0.53	2.03	5.78	0.57	0.04	0.37	0.25	0.02	0.03	0.01	0.66	0.02	0.03	0.66	0.01	0.03

■ 病原体検出状況(ARIサーベイランス)

感染症発生動向調査に基づくARI病原体定点医療機関からの搬入分のみ掲載

検体採取週	検査検体数	陽性検体数*	インフルエンザウイルス A H3	インフルエンザウイルス B型インフルエンザウイルス (山形系統)	新型コロナウイルス (SARS-CoV-2)	A型RSウイルス	B型RSウイルス	ヒトメタニューモ ウイルス	パラインフルエンザ ウイルス1型	パラインフルエンザ ウイルス2型	パラインフルエンザ ウイルス3型	パラインフルエンザ ウイルス4型	ライノウイルス/ エンテロウイルス	アデノウイルス
第50週	18	18	9		5				1	1			6	1
第51週	15	8	4	1					1				3	
第52週	18	11	6						2				4	2
第1週	0	0												
第2週	16	9	3	2		1				1			2	1

\* 同一検体からの複数ウイルス検出例を含む(検査: 広島市衛生研究所)

詳しくはホームページで

広島市 病原体

検索

★ 麻しん(はしか)患者の発生に伴う注意喚起

広島市内で麻しん患者の発生が報告されています。麻しんは、麻しんウイルスによって引き起こされる感染症で、感染力は極めて強く、空気感染・飛沫感染・接触感染によって感染します。感染すると、約10～12日後に、発熱や咳、鼻水といった風邪のような症状が現れます。発熱が2～3日間続いた後、39度以上の高熱と発疹が出現します。肺炎、中耳炎を合併しやすく、患者1,000人に1人の割合で脳炎を発症し、先進国であっても1,000人に1人が亡くなると言われています。

- ◆ 最も有効な予防法はワクチン接種です。こどもの定期予防接種は早めに受けましょう。また、医療・教育関係者や海外渡航を計画している方も、麻しんの罹患歴や予防接種歴が明らかでない場合は、予防接種を検討しましょう。
- ◆ 麻しんが疑われる症状が見られた場合は、医療機関に電話連絡の上、公共交通機関の利用は可能な限り避けて受診しましょう。

詳しくは、以下のホームページをご覧ください。

麻しん(はしか)患者の発生に伴う注意喚起(広島市)

<https://www.city.hiroshima.lg.jp/shisei/kouhou/1004010/1045546/1045551/1047320.html>



【参考】

麻しん(厚生労働省)

[https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/measles/index.html](https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/measles/index.html)



本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。  
<https://www.city.hiroshima.lg.jp/living/eisei/1003071/index.html>



【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号  
TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail [ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp](mailto:ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp)